

不適合情報

2017年10月5日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

- 1. GⅠグレード 0件
- 2. GⅡグレード 0件
- 3. GⅢグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	タービン建屋整流器盤室空調機の凝縮水ドレン配管に詰まりを確認した。当該配管を点検・清掃。	
2	1号機	碍洗変圧器防災ポンプ(B)吐出弁の弁棒付け根部より水のにじみを確認した。当該弁を点検・修理。	
3	3号機	工具センター計測器の定期校正時、振動計(2台)の誤差が管理値を超えていることを確認した。当該計器を点検・修理。測定記録への影響を評価。	
4	5号機	非放射性スチームドレン移送系収集タンク(屋外)防液堤ピット排出ポンプ吐出ホースに微小な孔および水漏れを確認した。当該ホースを交換。	
5	5号機	タービン補機冷却海水系ポンプ(A)の点検時、分解部品(主軸、羽根車他)の浸透探傷検査にて指示模様を確認した。当該部品を修理。	
6	6号機	熱交換器室海水スチームドレン処理系排水槽ポンプの点検時、グラウンド部のシャフトスリーブに管理値を超える摩耗を確認した。当該シャフトスリーブを交換。	